令和４年度学校だより

草庵先生に学ぶ宿南小学校

しゅくなみ

No.９
令和４年８月２５日

《 さあ　２学期です！ 》

３５日間の休みが終わりました。学校に子どもたちの明るい笑顔と元気な声が戻り、校舎内が活気にあふれています。

夏休み中、保護者の皆様、地域の皆様には、子どもたちの生活を温かく見守っていただき、ありがとうございました。地域内でサルの目撃情報があり、注意喚起の放送をさせていただきましたが、その後大丈夫でしたでしょうか。お陰様で、子どもたちのお家から大きな怪我や事故の知らせもなく、無事に２学期を迎えることができました。

今年の夏は、新型コロナウイルス感染症対策としての様々な制限はありませんでした。但馬内の感染者も増加し、いつ誰が感染しても不思議ではない状況で、気持ちが落ち着かない休みだったかもしれません。子どもたちが、夏休みの生活から体と気持ちのスイッチを切り替え、充実した２学期の学校生活が過ごせますよう、ご協力よろしくお願いいたします。

８月２１日には、親子奉仕作業並びに資源回収にご協力いただきありがとうございました。保護者の皆様におかれましては、雨が降る悪天候の中で黙々と作業いただきました。校舎内・運動場で、子どもたちが気持ちよく生活できる環境を整えてくださいましたこと、感謝申し上げます。

２学期は、運動会、マラソン大会、学習発表会といった行事が目白押しです。コロナ感染状況については予断を許さない状態が続いていますが、できる限りの対策を取りながら１つ１つの行事を大切に実施していきたいと考えています。「行事で子どもは育つ」と言われます。各自がめあてをしっかりと持ち、自ら意欲を持って取り組むことで達成感や充実感を感じられるよう、できる工夫をしながら教職員一丸となって支援していきたいと考えています。

《 夏休み作品展にお越しください 》

＜昨年の作品展の様子＞

全校児童が夏休みに作成した、絵画や工作などを展示した「夏休み作品展」を８月２９日(月)～９月２日(金)まで、宿南小学校会議室において１５：００～１８：００（水曜は１７：３０まで）の間、開催いたします。毎年、子どもたちが真剣に取り組んだ様子がうかがわれる力作が並びます。保護者の皆様はもちろん、多くの地域の皆様にもご覧いただけますよう、今年度も学校での展示後、会場を宿南ふれあい倶楽部に移し、９月末まで展示を行う予定です。

保護者の皆様、地域の皆様、是非、子どもたちの作品を見に来ていただきますようよろしくお願いいたします。

《 夏休みこども青谿書院塾 》

７月２１日と８月１９日の２日間、青谿書院を会場に、学びの里プロジェクトスタッフの方による「夏休みこども青谿書院塾」が開かれました。

3年目の取組になりました。

学童クラブの児童も含めて、大勢参加し、夏休みの宿題や自主学習など思い思いの課題に時間いっぱい集中して取り組みました。かつて草庵先生と塾生が学んだ同じ部屋で、草庵先生の教えに学ぶ宿南っ子が学習している姿に意義深さを感じました。

指導ボランティアの皆様にはお忙しい中、大変お世話になりました。

《 養父市陸上競技大会 》

８月２０日、八鹿のつるぎが丘公園グラウンドで、第２４回養父市陸上競技大会が開催されました。宿南小学校からは４年生１名、６年生２名が参加しました。

私は応援隊でしたが、宿南のように少人数の学校の児童にとって、他校の児童が集まるこのような大会に参加したり、見学をしたりすることはとても大切なことではないかと思いました。

また、大会に向けて練習したことや、出てみようと思ってエントリーした気持ちも大切です。頑張りました。お疲れ様でした。

《 ＰＴＡ親子奉仕作業・資源回収 》

８月２１日、３～６年生児童と保護者による親子奉仕作業、ならびに資源回収を行いました。奉仕作業は雨天のため、女性会員は校舎内の窓ガラスふき、男性会員は雨の中、運動場の土入れをしていただきました。３・４年生は２階ベランダを掃除し、ツバメの糞をきれいに落としました。５・６年生は非常階段の汚れを落としました。窓ガラスをきれいに拭いていただき、２学期のスタート準備が整いました。

その後、降り続く雨の中でしたが資源回収もしていただきました。改めて、学校は保護者・地域の皆様に支えられていると実感しました。

ありがとうございました。

《 ３～５年生学Ｐ 》

７月３０日（土）、３年生～５年生親子はボウリングを楽しみました。球を思い切り転がして、ピンがスコーンと音を立てて倒れるときの爽快感といったら！　コロナ禍の中で、場所を考えていただくのに苦慮されたのではないかと思います。「保護者の皆様、とても上手かった！」と後日担任からうかがいました。お疲れ様でした。

《 職員研修　サイエンス・トライやる 》

夏休み、先生たちも２学期に向けて頑張りました。８月２２日、高校の化学の先生を講師に招き、職員研修を行いました。身近な材料（レモンやジャガイモ）を使って電気を流す実験や、ドライアイスでロケットを飛ばす実験などをしました。先生たちは子どもに戻ったように真剣に、実験に取り組み、電気がついたりロケットが飛んだりすると「わぁ～」「おお～」と歓声を上げて目を輝かせていました。

理科だけでなく、この感動を授業でぜひ子どもたちに味わってもらいたいと思いました。

（お願い）

コロナ予防のため、朝の健康チェックが大変重要です。保護者の方の目でお子様の様子を見ていただき、検温の上、健康チェック表への記入をよろしくお願いします。